



かながわヘリテージマネージャー(KHM)協会の活動 2023年度前半の活動

1) KHM 養成講座 現地演習を行いました

・2022年9月にKHM養成講座として再開したヘリテージマネージャーの養成は、2023年度中の修了を目指して養成講座の担当役員を中心に演習を開催し、受講生が取り組んでいます。来春には最終成果報告を行い9年ぶりに20数名の新たな修了生が誕生する予定です。

5/28 民家の耐震補強 @川崎市立日本民家園

・JASCA顧問の山辺豊彦先生を講師にお迎えし、歴史的建造物の耐震補強について、日本民家園で事例による講義を受けました。



7/8 近代建築の保存改修 @グリーンハウス(藤沢)

・A.レーモンド設計の旧藤澤カントリー倶楽部を会場に、近代建築の保存再生全般について、水沼先生をはじめ多くの講師から学びました。



10/7 地域での活用事例 @材木座公会堂(鎌倉)

・大正7年創建の登録有形文化財、老朽化により建替えの危機にあった公会堂を、地域の人たちが如何にして再生し、そして活用してきたかについて、中心を担った地元の建築家梅澤典雄さんに周辺の街並みも案内頂き、実地で学ぶ機会を得ました。



・次期のKHM養成講座は2024年9月の開講を目指して現在準備中です。

2) 地域プロジェクト

・豆子での取り組み



・久木S邸では建物の歴史について所有者や大工さんにヒアリングをするなど、来年度以降の登録有形文化財の申請へ向けた準備を地域リーダーを中心に開始しました。

・湘南邸園文化祭に参加

・この久木地区の建築群の歴史を、地元の方や多くの方にも共有しようと、今年の湘南邸園文化祭でイベント10/21(土)を開催します。

・秦野での取り組み



・2021年からの存在調査で現存を確認した煙草乾燥小屋は、昭和40年代に至るまで秦野農村の原風景を形作ってきましたが、10年前には200棟あったものが激減しており、地域リーダーを中心に、秦野市とも共同して今後現存調査を続ける予定です。

・南足柄での取り組み

・南足柄市に多数遺る蔵の存在調査を、地元の活動グループと一緒に実施。地域リーダーを中心に南足柄市とも共同して、データベース化を進めています。

3) 相談・支援

・箱根板橋「甘柑荘」の補足調査

- ・2月に調査を行った甘柑荘は、7/30（日）に補足調査を行い図面等調査結果のまとめ中です。
- ・また、湘南藤沢文化ネットワークにて藤沢宿街なかアートを実施している地域リーダー（活用コース修了生）が、所有者から今後の活用について相談を受けて支援できることを検討中です。

・箱根「福住楼」の保存活用計画



・登録有形文化財の福住楼について、今後の活用のための保存活用計画書の作成準備を開始しました。

4) 4年ぶりの対面での定期総会 6/10(土)

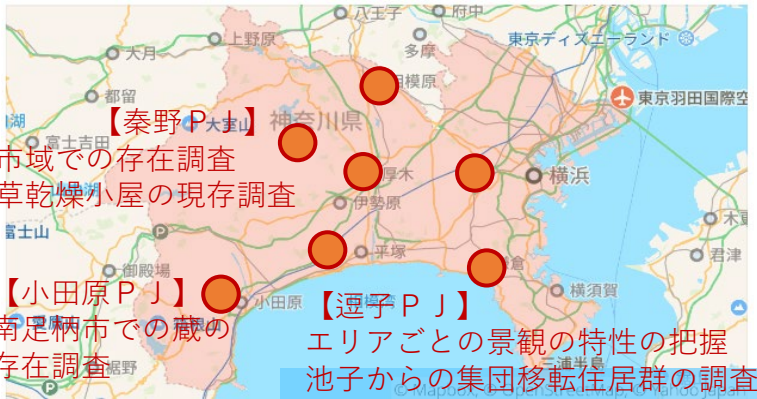
- ・カトリック片瀬教会の聖堂（昭和14年献堂）を会場に2023年度の定期総会を対面で開催し、25名が参加し、久しぶりに旧交を温めました。
- ・総会后には、カトリック片瀬教会のご厚意により司祭館（大正15年築）を見学し、解散後は地域リーダーの案内で、洲鼻通りから腰越にかけてのまち歩きを行いました。



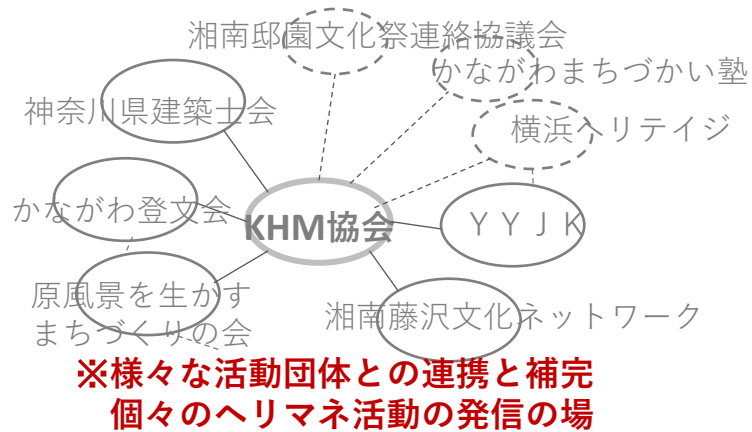
かながわヘリテージマネージャー(KHM)協会の活動

① 地域と積極的にかかわる：活気あふれるまちづくりを実現する

★地域リーダー制による地域に密着した活動



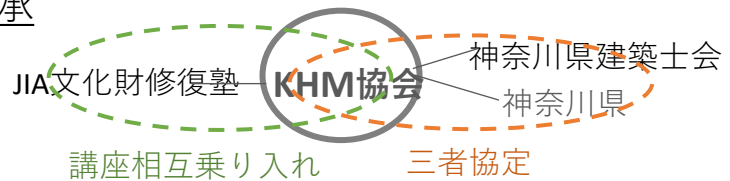
★県内の活動団体との連携・協業



② HMを継続的に育成する：次世代への継承

★KHM養成講座による次代を担う人材育成

★スキルアップ講座の継続によるHMの職能研鑽



私たちと一緒に活動しませんか？

入会のご案内

- 正会員（年会費5,000円）
ヘリテージマネージャー養成講座修了生
- 準会員（年会費3,000円）
当会の目的に賛同し活動する個人の方
- 賛助会員（年会費10,000円以上）
当会の目的に賛同し活動する団体

かながわヘリテージマネージャー（KHM）協会



HP kanagawa-heritage.org
E-mail k-hm@kanagawa-heritage.org

ヘリテージマネージャー養成講座の修了生を中心に、2016年に設立された団体で、神奈川県内の歴史的建造物の保全活用の推進を目標として活動しています。